

達成状況評価書(平成25年度)

部局名:生命機能研究科

項目	コメント
<p>1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)</p> <p>教育に関する年度計画の達成状況</p>	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、優秀な学生を集めるために、平成24年度に抜本的に改正した入試制度(専門試験の廃止など)を引き続き実施するとともに、『春の学校』と『夏の学校』を開催し研究指向の高い学部生との対話を開始している。また、リーディング大学院プログラムや「卓越した大学院拠点形成支援補助金」の柔軟な活用による学生の経済支援や国際化の推進を推進した。さらに、優秀な海外留学生を勧誘するためTAによる支援をした結果、平成26年度に入学する留学生の予定数が12名と継続して増加傾向を示すなど、成果が上がっている。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
<p>2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)</p> <p>研究に関する年度計画の達成状況</p>	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、「生命動態イメージングによる最先端生命科学の推進」が5年間のプロジェクトとして採択されたほか、平成24年度に採択された「生命動態イメージング棟」の建設が開始され、阪大-理研の連携プロジェクトを吹田キャンパス内で実施する計画が実現可能になった。また、47件の国際共同研究を推進したほか、脳情報通信融合研究棟が完成し、阪大-NICT-ATRの連携研究が本格的に開始するなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
<p>3. その他 (大学の年度計画: 11~17)</p> <p>(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流</p>	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、学生主催の合宿形式異分野融合研究交流会に海外の学生・若手研究員を招へいして、本研究科の学生や若手研究者との異分野・異文化交流を推進した。また、複数の国際学術集會を主催あるいは共催、学生や若手の海外派遣により一層の国際交流推進に努めるなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
<p>4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)</p> <p>業務運営全体に関する年度計画の達成状況</p>	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
<p>5. 全体の項目に関する達成状況</p>	<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、「生命動態イメージングによる最先端生命科学の推進」採択、「生命動態イメージング棟」の建設開始、阪大-NICT-ATRの連携研究の本格的な開始など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>